

### 八木駅舎ならびに陸橋の改修事業は

#### 3月にJR西日本と協議を進める

市長



南風クラブ 廣瀬 孝人 議員

**問** 当初予算の3200万円は、八木駅舎周辺整備事業の調査費であり、地質調査の実施や駅舎の設計図の作成に使われると聞いている。また、バリアフリー新法の見直しにより、その要件を満たしていることから、市民の関心が高まり、

駅舎改修をふくめた工レベータ付き陸橋の早期実現を望む声があるが、図面の完成時期や事業実施の時期と計画の進捗よく状況は。

**市長** 8月にJR西日本コンサルタンツ(株)と委託契約を締結した。敷地内の地質調査および駅舎東口に関連す

る駅前広場の現況について測量調査を終えた。

特に八木町では、5年間で40店舗が閉店もしくは廃業している現状がある。空き店舗の活用や助成金が必要と思うが行政の進める活性化とは。

**問** 合併時にくらべ、各旧町の商店数は減少してい

る。また国、府にも連携を深め、も

に大きな利点がある。十分研究し、商工会や商店街の皆さまと連携して知恵を出し合い効果的な施策を、十分に協議や相談をしながら取り組んでいきたい。



花のまち商店街(八木町)

高野

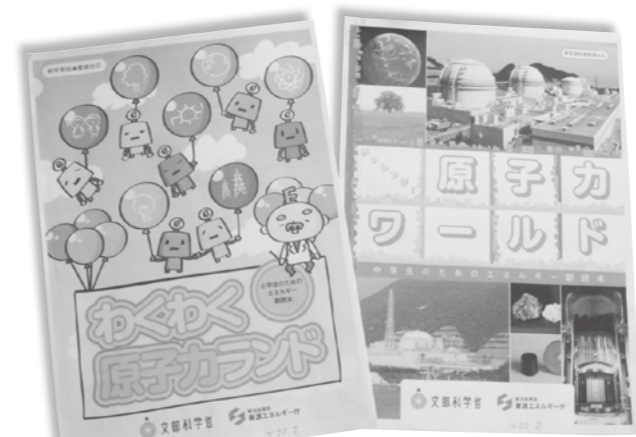
### 原発からの撤退表明を

#### 国の根幹に関わる問題、国の責務で

市長



日本共産党市会議員団 高野 美好 議員



原子力に関する「副読本」

**問** 原発の致命的欠陥は、使用済み核燃料を安全に処理できないことにある。そのために「トイシなきマンション」と言われている。人類

と共存できないリスクを抱える原発からの撤退の立場に立つべきだと考えるが。

**問** 原子力に関する「副読本」が22年に発行されている。「原発は、放射性物質が外に漏れないよう、5重の壁で守られている。異常が発生しても事故にならな

と、原発安全神話に沿った内容となっている。市内小中学校での使用実態は。

性はそう簡単なことではない。市職員がしっかりと集落に張り付いて、集団での取り組みが必要だと考えるが。

**市長** 職員の地域担当制の提言をいただいている。今後の検討課題だと認識している。

森

### 市の課題解決に向けて市長の出番は

市長



丹政会 森 為次 議員

#### 市のトップとして先頭に立って努力

**問** 八木駅舎、園部駅前広場整備、園部以北複線化促進など、JRに対して早期着工に向けての対応は。

**市長** まだ条件提示までいっていないが、今後の交渉のなかで明確にしていきたい。

**市長** 住民の皆さまの強い要望であり、常にトップとして先頭に立って努力する。

**問** 今年4月に市役所組織改編に取り組みしたが、現状での成果は。また国民文化祭も盛大に開催された

が、ものづくり事業とあわせ今後のまちづくり施策は。

**市長** 先を見た事業推進と市民の利便性の向上が基本姿勢であり、徐々にではあるが実を結びつつあると認識している。事業者、生産者、府とも連携を深め、も

のづくり施策を実行するたため検討中。



耕地が広がる志和賀(日吉町)

**市長** 身近な行政として積極的に対応する。また国、府に事務の簡略化を求め

継続的な農業振興につなげた。

**問** 今年度から始まる施設などの長寿化に対する対応は。

**市長** 身近な行政として積極的に対応する。

山下

### 課題解決に向け大学等と包括協定を

市長



山下 秋則 議員

#### 互いのニーズを踏まえ連携を強化

**問** 総合振興計画に掲げる市内

直していく。

いう形がいいのか、とも思

ニーズを踏まえ連携を強化していききたい。

**問** 学生の思いや定住への課題を市としてしっかりと把握するためアンケートなど実施したことはあるのか。

**市長** これまで実施したことはない。基礎的な情報を収集するためにも取り組んでいかなければならない。

大学等との連携の現状、課題

な提携を結び、まちづくりに関わってもらえるのでは。

形について考えるより、市が抱える重要課題解決に向け、大学等の資源を借りるぐらいの気持ちで一歩踏み込んで協定を呼びかければいいのか。

**市長** 学生に定住してもらうことは大きな課題。学生との交流、まちを知ってもらうことがまず肝要。

**市長** 学生に定住してもらうことは大きな課題。学生との交流、まちを知ってもらうことがまず肝要。



今春、開校予定の京都美術芸大

**市長** なかなか難しい。現状を認識し、見直すべきところは見

な事業など個々に連携している現状からして、包括と

市と大学等、互いの

市と大学等、互いの

市と大学等、互いの